



報道発表資料

山形労働局発表
令和元年6月14日（金）

担 山形労働局労働基準部健康安全課
健康安全課長 鈴木 義和
主任労働衛生専門官 久保田 幸信
TEL 023-624-8223
当 FAX 023-624-8235

令和元年(2019年)5月末の労働災害発生状況（速報値）

～ 死傷者数は前年同月比で15.8%減少しているが、死亡者数は同数と減少せず ～

2019年1月から5月末までに、山形県内で発生した労働災害による休業4日以上死傷者数（速報値）を発表します。（詳細は別紙のとおり）

【労働災害の特徴】

- ・休業4日以上死傷者数は388人で、前年同月比73人（-15.8%）減少となっている。（4月速報値の前年同月比-21.7%より5.9ポイント増加。）
- ・死亡者数は既に3人となり、前年同月末の3人と同数で減少していない。
- ・業種別では、建設業が前年同月比で18.9%の減少、陸上貨物運送事業が同じく16.3%減少、製造業が同じく7.1%減少となっている。
- ・また、全災害の45.4%を占める第三次産業が前年同月比で16.2%減少しており、うち小売業が同じく24.4%、社会福祉施設が同じく20.0%減少している。

【山形労働局が実施している労働災害防止のための取組】

- ・6月は7月1日から7月7日まで実施する全国安全週間（5月29日報道発表）の準備期間にあたり、労働災害防止団体を通じて各事業場に対し、安全衛生管理活動の推進、業種の特性に応じた労働災害防止対策及び業種横断的な労働災害防止対策の周知を図っている。

平成30年(2018年)及び令和元年(2019年)の労働災害発生状況（各年5月末速報値）

業 種	H30年(2018年)	R1年(2019年)	増減	増減率	構成比
全産業計	461 ③	388 ③	-73	-15.8%	100.0%
製造業	112 ②	104	-8	-7.1%	26.8%
建設業	74	60 ②	-14	-18.9%	15.5%
陸上貨物運送事業	43	36	-7	-16.3%	9.3%
第三次産業	210	176	-34	-16.2%	45.4%
小売業	82	62	-20	-24.4%	16.0%
社会福祉施設	35	28	-7	-20.0%	7.2%
飲食業	5	13	+8	+160.0%	3.4%

・労働基準監督署に提出された休業4日以上死傷災害に係る「労働者死傷病報告」により集計したもの。
（○数値は死亡者数を内数で示す。）

（注）「増減」「増減率」はH30年(2018年)とR1年(2019年)の比較、「構成比」はR1年(2019年)の業種構成比。※「R1年」は5月から。